

HSK

わだち

わだちNo. 99

昭和48年1月13日 第三種郵便物認可

HSK通巻 294号

平成8年9月10日発行

毎月10日発行(一部50円)

編集 全国筋無力症友の会北海道支部

発行 北海道身体障害者団体

<全国筋無力症友の会北海道支部ニュース>

定期刊行物協会

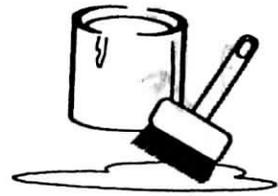


も く じ

はじめに .....	1
難病連全道集会・支部大会を終えて .....	3～4
みんなのひろば .....	5～7
事務局だより .....	8～9
あとがき .....	10



## は じ め に



全国筋無力症友の会北海道支部の二大行事である総会と全道大会が終わり、ひと息入れている間に9月に入り、早くも初秋の足音を感じる季節になりました。

今年の夏は、夏らしい暖かい日がないままに過ぎてしまいましたが会員の皆様には如何お過ごしだったでしょうか。

- 北広島市、石狩市2市の誕生 …… 9月1日に広島町が北広島市に石狩町が石狩市に昇格し、市制が施行されました。それぞれ北海道で第33番目、第34番目の市となりました。共に札幌市のベッドタウンとして生活圏を同じくすることから人口増加を来し、現在もなお増加しつつあります。札幌圏の人口は200万人に達したと伝えています。大きくなる事はいい事で共に喜びたいと思います。ただその対策をおろそかにすると …… 心配もチョッピリ。
- 0-157 …… 何の数字だろうと思った事もありました。遠くの所での出来事と思っていたこともありましたが、しかし、もう小学生・幼稚園の子供まですっかり馴染みになっています。そして危険性は極く身近にせまっています。ご用心！ご用心！
- 経済至上主義 …… 経済大国日本の生みの親だそうですが、遺産だけは遠慮なく頂戴いたしますが、もうご隠居をお願いしたいものです。経済至上主義の健在の間は福祉法も医療法も健全に育たないと思います。眉に唾をつけて注意深く見守る必要があります。
- 見上げれば秋の空の広がる北海道で …… 冷夏？そんなものあったかな？わしゃ知らんな！と言わんばかりのアッケラカンとした秋の空が広がる。それはないでしょう、つい2～3日前まで続いていた冷夏ですよ、…… と言いたくもなる秋の空がもう否応なしにやって来ました。そんな中で、猫のひたいのような狭いわが家の家庭菜園で、馬鈴薯だ

けは見事ないもをつけて大豊作となりました。空前の大豊作に加えて味も最高——よく見れば悪いことばかりではないですよネ世の中は——上を向いて歩こうヨ。

全道集会と支部大会で北見の地に播いた種が立派に成長してくれることを祈ってこの稿をおきます。

(猪口記)

◇ 全道集会に向かうバスの中で、ガイドさんから出された問題です。

皆さんも遊びに参加して見て下さい。

# 地・名・あ・れ・こ・れ

あなたは、いくつ読めますか？ 挑戦してみよう。

- ①音威子府 ②倶知安 ③長万部 ④妹背牛 ⑤安足間 ⑥留辺蘂 ⑦大楽毛  
⑧和寒 ⑨弟子屈 ⑩標茶 ⑪興部 ⑫厚岸 ⑬寿都 ⑭神恵内 ⑮比布 ⑯国縫  
⑰茅部 ⑱椴法華 ⑲然別 ⑳新冠 ㉑霧多布 ㉒母子里 ㉓壮瞥 ㉔納内  
㉕女満別 ㉖紋穂内 ㉗十弗 ㉘白老 ㉙訓子府 ㉚沙留 ㉛常呂 ㉜占冠  
㉝秩父別 ㉞枝幸 ㉟虎杖浜 ㊱真狩 ㊲積丹 ㊳白符 ㊴七飯 ㊵銭函 ㊶美唄  
㊷尾岱沼 ㊸神居古潭 ㊹糠平 ㊺増毛 ㊻置戸 ㊼野田生 ㊽小利別 ㊾能取  
㊿止別





- 8月3日（全道集会）・8月4日（支部大会）に出席のため、3日9：00難病センター前発の貸切バス2号車に乗りました。（これまでに準備をされた道難病連事務局のご苦勞を謝しつつ）途中丘珠空港で函館からの便を待ち、筋無力症は三品さんを加えて総勢8名が同じ2号車に乗り合わせました。

前日までくずれっ放しの梅雨空のようだった天候が、この日ばかりは嘘のような晴天に恵まれ、その奇蹟的な運の良さに車中歓喜に溢れました。

- 北見市開拓100年と全道集会

北見市開拓100年を迎えた行事の一環として全道集会を当てたのであろうか。（内実は不詳でしたが）全市に全道集会歓迎の気運が感じられて好感が持たれました。

- 来賓の中の国会議員

十数年前の全道集会で共産党の小笠原貞子議員が挨拶されたことを覚えている。他党の国会議員はたしか居なかったと記憶しています。

最近の全道集会では本道出身の国会議員は党の如何を問わず、総てが来賓に名を列ねるようになった。政治上無視できない団体に成長した事を物語っています。喜ばしい事です。

- レセプション

北見の地ビールが特に印象に残っています。独特の芳香と味は類を見ない珍しいものでした。土産に買えない事が残念でした。

下戸の私ですが珍しさも手伝ってつい杯を重ねました。呑んでしゃべって、さて腹ごしらえと思った時にはもう口に入れる物はすっかり姿が見えなくなっていました。よく売れました。感じ入っても始まらないけれど。

## ○ 支部大会

9:00～11:30の時間帯で支部大会を開き、この中で医療講演会と医療相談会を持ちました。講師に札幌南病院の南尚哉先生をお願いしました。医療情報に乏しい道北の地で本道の最先端の技術をもって医療に携わっておられる先生の話を通じて直接聞ける機会を持った事は、本当に大きな意義があると思います。

支部大会参加者17名で、中2名が新しく入会されました。北見の地に会員交流の環が出来る事を心だのみにしていましたが、そこまで達せられなかった事が残念です。

全日程を終えて帰路のバスに乗った頃から天候があやしくなり途中から雨となった。幸運に恵まれどうしてであった全道集会・支部大会に天の配剤を見たような幸運を噛みしめて帰宅しました。

## ○ 医療講演のあらまし

### 演題「筋無力症の治療の現状と展望」

- ・ 筋無力症とはどんな病気か
- ・ 治療の方法
- ・ 検査の方法
- ・ 治療上注意すること

講演の内容は昨年12月発行「わだち」No.96に掲載したものと殆ど内容が同じですので、詳しく知りたい方は96号をもう一度ご覧ください。



(猪口記)



# みんなのひろば

## (会員の点描)

### ▼狩野美幸さん(釧路)

一昨年の釧路の集会以来ですがいっそうお元気そうでした。

術後、日の浅い狩野さん5年10年先はもっと元気になれる事をたのしみにしていると、おっしゃっていました。

### ▼青田典子さん(釧路)

難病連釧路支部の事務局を担当、活躍しています。まだプレドニンは服用していますが、お元気です。

### ▼村岡弘さん(佐呂間)

筋無力症は落ち着いているけれど他に病気もあって仕事は出来ない、今は地域で患者活動をして頑張っているとおっしゃっていました。

### ▼三品奈々子さん(函館)

6月の総会8月の北見大会と今年

も元気に参加された三品さん、難病連函館支部の役員もされてご活躍。

10月の医療講演会の準備もおまかせしてしまいました。

お世話になります。



### ▼渡部サダエさん(伊達)

夏の大会にはいつも参加されて、今年もニコニコの元気なお顔に出会いました。縫製の仕事をされてお小遣いを得ているそうです。うらやましいですね、頑張ってください。

### ▼中村真由美さん(札幌)

「青い鳥」のボランティアでもある真由美ちゃん、お母さんの待子さんも友の会を支援してくださり助かっています。

姉妹のようなお若い中村さん親子に今後の友の会に新風を吹き込んでほしいと思います。



▼林麗子さん（赤平）

数年まえ、お母さんが亡くなった後は、お父さんを支えて2人で暮して居ましたが、そのお父さんもこの6月に亡くなりました。

看病からお葬式と心労で一時は体調も崩れたけれど、お家の方が落ち着いた頃から体調も、もとに戻りお元気になりました。淋しくなったので「遊びに来て」と、おっしやっています。みなさん赤平へ出掛けましょう。

▼工藤峰子さん（札幌）

病歴の長い工藤さん。最も辛い歩行困難が楽になりたい、日常の行動範囲も、もう少し広げたいとの思いからブレドニンを始めました。2か月経過して今のところ顕著な好転は見られないけれど、大いに期待して入院をつづけています。

南病院です、外来へいらした方3病棟へ寄って励ましてあげましょう

▼高橋美津子さん（札幌）

いつお会いしてもニコニコとお元気な高橋さん。でもMGは安定していても年相応にアチコチ故障だらけ

とおっしゃりながら今年は畑起こしに挑戦。秋大根を蒔いたら「芽が出てスクスク大きくなっている」と、嬉しそうでした。誰かの足のような太い大根が採れるといいネ！

▼鎌田瞭子さん（札幌）

昨年はいろんな集会に見えていたのに今年は見えないなど思っていたところMGもよくなり、日中1人になる時はヘルパーさんが来ているそうです。最近めまいもあるので私立病院に入院の予約をしたそうです。

入院したら知らせてください。

▼吉田静子（網走）

8月の支部大会に参加されて、入会された吉田さんは11年前の発病のMGは落ち着いているが、他の病気があって網走国生病院に通っているそうです。

皆さんどうぞよろしくお願ひします。



## (会費納入時のお便り)

### ▼鈴木芳子(根室)

長期間納入が遅れまして、大変申し訳ありませんでした。日々元気で過ごしております。皆様も頑張ってください。これからもよろしくお願ひします。

### ▼赤間幸子(岩見沢)

いつもお世話になっております。  
8年度の会費納入します。  
8月に三笠に引っ越しする予定です。

### ▼山田和美(夕張市)

いつもお世話になっております。  
会費遅くなりすみません。

“わだち”楽しく読ませて頂いています。



### ▼宇野芳子(浦河)

5月初旬に体調をくずし7月11日まで入院いたしました。なんの参加もできず申し訳ございません。役員他の皆様によりしく申して下さいませ。

### ▼阿部香里(上川郡)

平成8年度会費遅くなりごめんなさい。

### ▼長田美智子(瀬棚郡)

平成8年度会費です。



皆さん、近況など友の会にお気づきの事など何でもお寄せください。  
ありがとうございました。



# 十五夜



## 事務局だより

### 「函館地区医療講演会」

▼今年の北海道は、暑い日の少ない夏でした。9月に入り朝夕上着が欲しい季節になりました。

さて昨年の懇親会に続き、今年は医療講演会を開催することになりました。函館地区の方はもれなくご参集くださるようご案内致します。

1. とき 10月20日 (日) 午後13:30~16:00迄
2. ところ 函館総合福祉センター  
函館市若松町33-6 ☎0138-22-6262
3. 講師 函館医師会病院神経内科 佐藤 達朗先生  
演題 「筋無力症について」

尚10月になりましたら地区連絡員の三品さんからご案内していただきます。\*事務局から中道・鈴木・東谷の3名が参加します。



### 「釧路地区医療講演会」

▼釧路地区は一昨年の懇親会に続き、今年は医療講演会を開催することになりました。釧路地区の方大勢のご参加をお待ちしております。

1. とき 11月9日 (土) 午後13:30~16:00迄
2. ところ 釧路市生涯学習センター通称「まなぼっと幣舞」206号  
釧路市幣舞町4番28号 ☎0154-41-8181
3. 講師 釧路労災病院神経内科 山下 功 先生  
演題 未定

開催日が近くなりましたら地区連絡員の青田さんからご案内していただきます。\*事務局から猪口・中道・東谷の3名が参加予定です。



## 新入会員の紹介

▼ 先日の支部大会で入会された方々です。

岡本 静江さん                      紋別郡

吉田 静子さん                      網走市



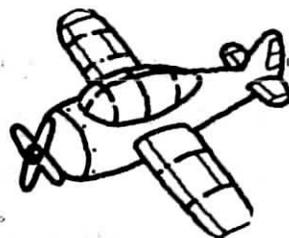
▼ 友の会25周年記念旅行の日程が決まりました。

\*とき      1997年2月16日～2月19日迄

費用は参加人数によって異なりますのでまだ決まっておりません。

次号で詳しくお知らせできると思います。

暖かい沖縄へみんなで行きましょう。



▼ 機関誌「わだち」が次号で100号になります。

この100号を記念して皆さんからのゴ投稿をいただき中身の濃い物にしたいと思います。文章の内容は何でもよろしいのですが、何を書いたらよいか思いつかない人のために例を挙げますと

○わだちに寄せる期待      ○政治に寄せる私の期待      ○友の会との出会い

○近況お知らせ              ○筋無力症との闘いの中で      ○私のひとりごと

○私の家族・友達・心のとも      ○嬉しかったこと      ○感銘を受けた本

\*このような例を見て思いついた事何でも結構です。



## 会費納入お願い

▼ 会費納入率が良くありません。お忘れの方も一度お確かめ下さい。

わだちの裏に納入年度が記入されています。よろしくお願ひします。

年会費      . . . . . 3600円      (内2100円は本部へ納めます。)

振込み先              郵便振替      02770-6-19712

全国筋無力症友の会北海道支部

## あとがき

◎ 天高く馬肥える秋、私のまわりには、とうきび、ジャガ芋、ナシ、ぶどう、おいしい物がいっぱい、ヘルスマーターに上がるのがこわい今日このごろです。(ダイエット、ダイエット) 皆さんいかがですか。

「わだち」は、御陰様で次号で100号になります。100号は皆さんの便りを満載したいと考えています。

締め切りを10月いっぱいになりました。よろしくお願い致します。

東 谷

◎ 南病院にはMG患者が入ってきたと思ったら、手術をして、眼がパッチリと開く人、全身型は、リハビリもして力をつけて、サッサと退院して行くのだと、長い長い慢性経過に悩まされる入院中のKさんの話です。

本当にその昔は(30年もの)、胸線摘出手術は流行ってなくて、私も、ひたすらマイテラーゼとメスチノンだけに頼っていたものです。

治療法が進んだ今発病した人はトクだな、なんて思ってしまいます。

新会員が増えなくても、良くなって退会する人がいても喜ばしいことなのです。

終生現役で筋金入りのMG患者で頑張りましょう。

中 道

◎皆様お元気でお過ごしでしょうか。

昨日は夕方から、雷鳴と稲光で今日のお手伝い(難病連まで)を、一人心配しておりましたら、今日は朝から大快晴で汗ばみながら「わだち」のお仕事をさせていただいております。

朝夕めっきり肌寒くなって参りました、お体大切にお過ごし下さい。

西 野



◎さわやかな季節になり食べ物のおいしいこのごろですね。

久しぶりに「わだち」の手伝いに来ました。

今日は女性6人で楽しく作業をしました。

竹 村

◎めっきり朝夕涼しくなりましたね、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

私は今、手、首のしびれが出て調子が良くないのですが、「わだち」作りの時だけは、なんとか頑張ってお出ると、皆んなとワイワイと作業しているうちに病気を忘れて楽しくなります。

鈴 木

◎最近「わだち」作りの時だけワープロを、使っていますので使い方を忘れ、思った字が出て来ずイライラしながらあとがきを書いています。

皆さんそれぞれ体調が良くないのに「わだち」作りにいらしているのですね。せめて健康な私だけでももっと力になれるといいのですが。

中 村(母)

◎—ある時、ある処で—

☆「よく難病センターへ出掛けますが、何かメリットがあるんですか？」

◇「いいえ、何もありませんよ。強いて言えば自己満足のためかな？喜んでくれる人があると思うとやらずにいられないんですよ。」

◆「信じられな—い！」

今日もやらずにいられない人たちが集まって「わだち」の編集、製本、作業をしているところです。

猪 口



~~~~あなたの会費は~~~~

平成 年まで納入されています。  
会費納入は、同封の振替用紙をご利用ください。  
(年間3600円)

~~~~  
~~~~  
編集人／全国筋無力症友の会北海道支部  
〒064 札幌市中央区南4条西10丁目  
北海道難病センター内 ☎(011)512-3233  
発行人／北海道身体障害者団体定期刊行物協会  
札幌市西区八軒8条東5丁目4-18 細川 久美子  
昭和48年1月13日第三種郵便物認可 HSK通巻 294号 1部50円  
わだちNo. 99平成8年9月10日発行(毎月1回10日発行)  
~~~~